

大岡の風6月



令和8年5月29日
横浜市立大岡小学校
TEL (711) 0818
FAX (713) 3563

幸せを わちあう — 保護者の方々から教えていただいたこと —

校長 後明 好美

「風薫る5月」とは言われますが、近年は初夏があっという間に過ぎていき、季節はすぐに真夏へと突入していくような感覚を覚えます。猛暑、酷暑の中では子どもたちが外で活動できる時間も少なくなってしまうので、ゆっくり盛夏になってほしいと願っているところです。

先日の引き取り訓練には、ゴールデンウィーク直前というスケジュールの中、たくさんの保護者の方々に参加をいただき、ありがとうございました。訓練の他にも、4月の交通安全教室やPTA活動、図書を読み聞かせや飾り付けのボランティアの方々、登校時やキッズのお迎えなどでも、多くの保護者の方々と学校でお会いします。みなさん、本校の教育活動に積極的にご協力をいただけていて、「大岡は保護者や地域の方々に本当に愛されている学校だ。」ということを実感します。

そっと置かれた メッセージカード

4月の終わりのことになりますが、技術員さんがとても嬉しげに「校長先生、こんなうれしいメッセージをいただきました。」と小さな名刺のようなものを持って話しにきてくれました。名刺のようなものはカードで、ひな壇に続く階段に飾ってある花のそばに置いてあったそうです。

カードには

「いつも すてきなお花で子どもたちや来校者を心なませて
くださいます。ありがとうございます。 ○年保護者より」

というメッセージが書かれていました。

本校の技術員さんたちは清掃や修理等のほかに、校舎のあちこちから毎週のように季節の花々を飾ってくださっています。飾ってくださっているだけではなく、花にちなんだクイズを添えてくださったり、季節に合う飾り付けまでしてくださったりしています。

おそらく、来校いただいた折々に階段の飾りを見てくださっていた保護者の方が、飾りの近くにそっとメッセージカードを置いてくださったのだと思います。

幸せを伝え 分け合う ことばや温かな見守り

技術員さんたちはとても喜んでいて、「あまりにうれしくて、校長先生にも見ていただきたくなりました。」とお話していました。見せてもらった私も、技術員さんたちの働きに目を向けてくださっている保護者の方がいらっしゃるということがとてもうれしく、またご自身のお気持ちをカードでそっと伝えてくださろうとするお気持ちに、心が温かくなりました。**感謝を伝えることが相手に喜びを与え、その喜びが次々に伝わっていく**ということを改めて感じた出来事となりました。

日々お会いする保護者の方々も、「〇〇ちゃん、久しぶりだね。」「おはよう。元気？」等々、ご自身のお子さんだけでなく周りの子にもお声かけくださる方が多く、時には「この子が困っているみたいです。」などとそっと教えてくださる方もいます。ご自身のお子さんを含む本校の子どもたちに愛情をかけてくださっていることを感じています。温かなお声かけや見守りが、子どもたちの安心・安全につながっているだけでなく、子ども一人ひとりの幸せにもつながっているのではないのでしょうか。

先日の朝会で、子どもたちにこのうれしい出来事のことを伝えました。「ありがとうございます。」と伝えることが、自分だけでなく周囲をも和ませ幸せにしていくのだということ、加えて、大岡っ子はそんな素敵な保護者・地域の皆様に温かく見守っていただいていることを理解できるとよいです。

来校いただいた折には、中央階段などの花や飾りも是非ご覧ください。

6月もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



【中央階段】技術員さん方が季節ごとに花などを飾ってくださっています